

大花火。夏の夜空に満開

夏まつり納涼大会にぎわう

建友会がボランティア清掃

7月12日、夏休みを前に長島町建友会（福山義弘会長）による清掃ボランティアが、小浜海水浴場とあづま海水浴場でありました。

ボランティアには、2浴場で合わせて町内の32社約70人が参加。重機など約30台を持ち込み、砂浜の整地や付近の支障木の伐採、清掃を行いました。

福山会長は「公共工事でお世話になった町への恩返し。きれいになった砂浜で海水浴客に安全に遊んでほしい」と話し、額の汗をぬぐいました。



↑猛暑の中、清掃に励む会員（あづま海水浴場）

7月26日、サマーフェスティバルinながしまが開幕し、夏まつり納涼大会があづま海水浴場でありました。会場には、涼を求めて、およそ900人が集まりました。

町内のフラダンスグループらによるフラダンスで幕を開けると、磯永秀生長島町観光協会長が「暑い日が続きますが、熱中症に負けないで、夏を乗り切りましょう」とあいさつしました。

「長島ぐるっと一周花街道酔いどれ芸能一座」や「鹿児島ものまね軍団」らによる芸能

ショーに、会場内は笑いに包まれました。

かき氷や焼きそばなどの屋台の他、ボンボン釣りなどのゲームに子どもたちは大喜びの様子でした。

芸能ショーの後は、テレビやオーブンレンジなど豪華賞品が当たる抽選会が行われ、番号が呼ばれるたびにぎわいをみせました。

この日の最後には900発の花火がごう音と共に打ち上げられ、夏の夜空を彩りました。